

# しんあい

季刊

社会福祉法人  
**多摩同胞会**

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10  
TEL 042-367-8801  
<https://www.tama-dhk.or.jp/>  
をぜひご覧下さい!



2025年(令和7年)9月20日発行 第135号 ◆編集と発行 しんあい編集部



暑さに負けず、夏祭りを楽しみました。(あさひ苑)

#### 泉苑

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター
- ・府中市地域包括支援センター 泉苑

#### 緑苑

- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑
- ・府中市地域包括支援センター 白糸台あさひ苑

- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター
- ・府中市地域包括支援センターあさひ苑
- ・府中市高齢者住宅うらら多摩

#### 神田事業所

- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
- ・併設 定期巡回随時対応型訪問介護事業所
- ・高齢者あんしんセンター神田
- ・千代田区立岩本町ほほえみプラザ
- ・千代田区立かがやきプラザ相談センター

#### 児童福祉

- ・母子生活支援施設網代ホームきずな
- ・母子生活支援施設白鳥寮
- ・子ども家庭支援センターしらとり
- ・府中市子ども家庭支援センターたち

◆ 社会福祉法人を考える24

◆ 2024年度(令和6年度)事業報告及び決算報告

◆ 法人創設80年 実践報告会

◆ 施設だより 「暑い! 熱い! 2025夏」



# 社会福祉法人 を考える 24

～ 働き続けるために ①現役世代の キャリアパスに続く 60歳超の働き ～

理事長 鈴木恂子



正職員が働き続けるためには、人生の途上で直面する個人的な諸々のステージを乗り越えなくてはなりません。例えば、自らが病気やケガで療養が必要になった時、出産や子育てを優先しなければならぬ時、親等の介護に時間が必要になった時、自分自身のキャリアアップのために集中して学ぶ時間が欲しい時、そして還暦を過ぎて元気なうちは働きたいと希望した時、ワークライフバランスを考えながら仕事を継続できるような働き方を選択できること。

こうした職員個人の人生ステージに伴走できるように規程を整備してきました。

今年度は法人内のこうした制度について以下の3回に分けてご紹介します。

- 第1回 現役世代のキャリアパスに続く60歳超の働き方
- 第2回 出産・育児、子育て支援の諸制度
- 第3回 いろいろな休暇と多様な働き方

法人では原則60歳から75歳までの職員の名称をシニア職員（常勤／非常勤）としています。常勤シニア職員(18名)を含む正職員(269名)の勤続年数は次のとおりです（2025年4月1日現在）  
10年未満：117名、10年以上：79名、20年以上：46名、30年以上：25名、40年以上：2名

## 現役世代のキャリアパス〔入職～60歳〕 (社会福祉法人多摩同胞会 正職員キャリアパスから一部抜粋) 60歳超(キャリアパス修了)の働き方

職位	等級	対応役職	役割	各級の要件 求められる職責・業務遂行能力	資格	育成・研修	評価ポイント・昇格要件	経過年数	
管理職 (施設経営のための総合的な機動力を発揮する)	M級	施設長 本部事務長 副施設長 センター長 包括支援センター長	運営管理 会計責任者 コンプライアンス責任者 リスク管理責任者 (特定)個人情報管理責任者 苦情解決責任者 文書取扱責任者	拠点施設の全責任 法人本部構成員 法人経営会議構成			M S 3 A 2 B 1 C -1 D -	【昇格手続】 役員会推薦 レポート 面接 審査会	
	7級	併設施長 副施設長 センター長 包括支援センター長 事務長	運営管理 会計責任者 コンプライアンス責任者 リスク管理責任者 コンプライアンス管理者 (各事業責任者) (特定)個人情報管理責任者 (特定)個人情報管理者 育成担当者	施設全体精通 リスク管理対応 コスト意識(収支管理) サービス向上推進 横断会議・連絡調整 会議の取りまとめ			直近3年以内に5ポイント	3年～	
	6級	センター長 包括支援センター長 次長 統括係長 係長	運営管理 コンプライアンス管理者 (各事業責任者) (特定)個人情報管理者 特定個人情報事務取扱責任者 苦情受付担当者 育成担当者	事業管理者としての責任 エリア内事業全体への視野拡大 職員・制度・利用者・チーム間調整 対外等との協働 専門職として施設を横断し統括管理			直近5年以内に9ポイント (最低Aが4回)	【昇格手続】 役員会推薦 レポート 面接 審査会	5年～
事業計画(マネジメント力により推進をけん引する)	5級	包括支援センター長 次長 統括係長 係長 主任	部署管理 コンプライアンス管理者 (各事業責任者) (特定)個人情報管理者 特定個人情報事務取扱責任者 苦情受付担当者 出納責任者 育成担当者	事業実務責任者 制度理解・運用 施設長・センター長への報連相を通し育成 事業計画推進 進行管理・実践・成果 評価 マネジメント力強化			直近5年以内に11ポイント (最低Aが3回)	【昇格手続】 施設長推薦 レポート 面接 審査会	5年～
	特4級	係長 主任 チームリーダー	チーム管理 部署管理 育成担当者	専門職としてのスキルを活用して 部署間連携において助言、提案を行う 多職種連携のリーダーを担う 外部機関との連携において必要な情報提供を行う	・4級職に準じる		直近5年以内に11ポイント (最低Aが3回)	・有資格者である ・4級34号に達している ・5級昇格候補のポイント有 (直近5年以内に11ポイント 最低Aが3回)	
主任(各職種の専門職又は育成担当者として事業計画を推進する)	4級	係長 主任 チームリーダー	チーム管理 出納責任者 コンプライアンス管理者 (各事業責任者) 育成担当者	資格2以上所有 介護福祉士+CM 保育士+社会福祉士 マネジメント力 自部署収支把握 シフト管理・OJT 他部門との調整 育成力(OJT責任者、リーダー育成)	・社会福祉士 ・精神保健福祉士 ・保健師 ・看護師 ・管理栄養士 ・理学療法士 ・言語聴覚士 ・歯科衛生士 ・(主任)介護支援専門員 ・認定心理士 ・簿記2級 ・防火管理者 ・衛生管理者		【昇格手続】 施設長推薦 審査会	5年～	
	3級	チームリーダー	チーム管理 育成担当者	有資格経験者 マネジメント力 自立して業務を担当する	・介護福祉士 ・保育士 ・教員 ・准看護師 ・栄養士 ・調理師 ・マッサージ師 ・簿記3級		直近5年以内に9ポイント (最低Aが2回) 2か所以上の部署・施設を経験 職務要件 全項目50%以上 2/3以上75% 【昇格手続】 施設長推薦 審査会	5年～ 施設内 担当 変更	
初級(定常業務の遂行)	2級	新規入職者 (入門、初級)		大卒・専卒新卒者・高卒新卒 有資格未経験 有資格経験者 3か月試用期間(基礎を学ぶ) ・確認しながら知識、スキルを身につける	・ヘルパー2級 ・介護職員初任者研修 (新卒者・未経験者) ・介護福祉士 ・保育士 ・栄養士 ・調理師 ・社会福祉主事任用		直近3年以内に5ポイント 2～3年で昇格 1年で昇格 本採用時に昇格	3年	

**I. 職務要件によるOJT**

- 共通職務要件(高齢・母子)
- 専門職務要件(13分野)
  - ①施設運営(施設長、次長等 6級～M級)
  - ②事業管理者(センター長、次長等)
  - ③事務
  - ④支援センター相談員
  - ⑤生活相談員(入所サービス)
  - ⑥介護(入所サービス介護実務)
  - ⑦通所介護(介護実務は⑥)
  - ⑧訪問介護(在宅介護)
  - ⑨看護
  - ⑩訓練
  - ⑪食事
  - ⑫児童(入所)
  - ⑬児童(在宅)

**II 集合研修 (OFF-JT)**

- 法人企画研修
  - ①基礎研修
    - ・新任職員としての基本
    - ・事業計画の理解(全職員)
  - ②基本研修I(共通職務要件)
- 基本研修II(専門職務要件)
  - ・年度ごとの課題
- ケアスキル研修
  - ①介護基本研修
  - ②母子基礎研修
  - ③相談業務基本研修
- 部門・事業別研修
  - ①高齢事業
    - ・運営規程上必須研修
  - ②母子事業
    - ・運営規程上必須研修
  - ③事務局
    - ・スキルアップ
- 特別研修
  - ①交換研修
    - ・施設間交流
  - ②外部研修(国内外)
  - ③視察研修
  - ④実践報告会

**III自己啓発(SDS)**  
チャレンジプラン(年間目標)にもとづく、資格取得、スキルアップ

**【目的】**  
■職員  
法人に永年勤続した職員が安心して年を重ねることができる。いままでのキャリア形成を活かす。

■法人  
永年にわたり法人理念を体し、キャリア形成し到達した能力を法人事業に貢献してもらう。(後進の育成、サービスの質の向上、組織力の強化等)

**【概要】**  
原則として10年以上勤務した職員を対象とし、60歳以降の働き方を設定する。

- 60～65、65～70、70～75歳と5年タームでI期、II期、III期としてワークライフバランスを実現する
- 60歳で到達した職務要件は修了する
- 級から役割による区分に変更する

1) ベテラン層  
①専門職としての役割  
②チームリーダーの育成  
③育成担当(OJT)

2) サポート層  
①部署責任者(主任)補佐  
②管理者・係長補佐  
③共通部門の責任者  
④地域渉外活動

3) マネジメント層  
①役員を兼務する施設長  
②法人業務担当責任者  
③特に認めた施設長・事務長  
④施設長補佐  
センター長  
(除く包括支援センター長)

**【解説】**  
当法人も就業規則で60歳定年を定めていましたが、多くの職員は就労継続を希望していました。一方、法人としては公的年金制度のみで生活する老後には不安がある現実を踏まえ、20年、30年と勤続した職員のその後の生活が少しでも安心できるように人事管理戦略会議・法人経営会議にて検討を重ねました。

その結果、60歳還暦の年度末を節目に職員としての成長を修了、60歳超の働き方をまとめました。それまでに培ったキャリアを活かした働き方を人事制度に入れ、キャリアパスに追記しました。60歳以降は5年ごとに個人の生活や健康とバランスをとって、それぞれ役割を明確にした働き方です。職員は各期に働き方を選択して継続します(一年ごとの変更も可能です)。

(協力：法人事務局 上野廣美 編集：法人事務局 青木志乃)

## 2024年度決算報告概要

（単位：千円）

### 資金収支計算書

（自）2024年4月1日 （至）2025年3月31日

勘定科目	決 算
事業活動収入計 (1)	3,472,823
事業活動支出計 (2)	3,344,024
事業活動資金収支差額 (3=1-2)	128,799
施設整備等収入計 (4)	24,428
施設整備等支出計 (5)	77,093
施設整備等資金収支差額 (6=4-5)	△ 52,665
その他の活動収入計 (7)	73,783
その他の活動支出計 (8)	182,962
その他の活動資金収支差額 (9=7-8)	△ 109,180
予備費支出 (10)	0
当期資金収支差額合計 (11=3+6+9-10)	△ 33,045

前期末支払資金残高 (12)	501,296
当期末支払資金残高 (11+12)	468,251

### 貸借対照表

（2025年3月31日現在）

資産の部		負債の部	
流動資産	684,738	流動負債	341,771
固定資産	7,092,531	固定負債	367,253
基本財産	3,994,040	負債の部合計	709,024
その他の固定資産	3,098,491	純資産の部	
		基本金	1,648,247
		国庫補助金等特別積立金	1,868,856
		その他の積立金	2,550,252
		次期繰越活動増減差額	1,000,891
		（うち当期活動増減差額）	45,201
		純資産の部合計	7,068,245
資産の部合計	7,777,269	負債及び純資産の部合計	7,777,269

### 事業活動計算書

（自）2024年4月1日 （至）2025年3月31日

勘定科目	決 算
介護保険事業収益	2,657,551
老人福祉事業収益	182,078
児童福祉事業収益	425,381
その他の事業収益	184,386
経常経費寄附金収益	2,815
その他の収益	2,381
サービス活動収益計 (1)	3,454,592
人件費	2,366,282
事業費	504,710
事務費	464,331
利用者負担軽減額	584
減価償却額	220,545
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 131,942
徴収不能額	0
徴収不能引当金繰	1,327
その他の費用	0
サービス活動費用計 (2)	3,425,836
サービス活動増減差額 (3=1-2)	28,756
サービス活動外収益計 (4)	18,232
サービス活動外費用計 (5)	6,664
サービス活動外増減差額 (6=4-5)	11,567
経常増減差額 (7=3+6)	40,323
特別収益計 (8)	26,042
特別費用計 (9)	21,164
特別増減差額 (10=8-9)	4,877
当期活動増減差額 (11=7+10)	45,201

※差額の不一致は千円単位表示のため

拠点ごとに収支状況は異なりますが、法人全体の収益は処遇改善加算の改定や居住支援補助金の新設等もあり、前年度に比べると回復しました。一方、費用も前年度より大幅に増加しました。人件費は処遇改善加算や居住支援補助金により手当の改定を行ったほか、雇用の多様化が一層進み、膨張傾向です。また委託費や手数料等の実質的な人件費に相当する経費が急増しています。収益の増額を費用の増が上回ったため、増減差額は前年度に比べて約50%減少しました。

## 2024年度事業報告概要

2024年度は、コロナウイルスなどによる外部環境からの影響はほぼなくなりましたが、一部復帰が遅れている事業や稼働率低下への新たな課題を抱えた事業もあり、法人全体としての事業運営は安定した状況には至りませんでした。

財務管理面では、常勤職員の確保が難しく非常勤職員や派遣職員に頼らざるを得ない状況が続き、人件費が増加する中で事業費においても折からの物価高騰の影響が水道光熱費や業務委託費等を増大させ、財務状況は厳しさが増しました。

業務運営面では、府中市の方針による地域包括支援センターの再編を受け、2024年10月から緑苑地域包括支援センターが閉鎖し、新規担当区域として白糸台地区に地域包括支援センターを開設。同時に府中市内2か所（泉苑、あさひ苑）の居宅介護支援事業所を緑苑居宅介護支援事業所に統合する等、業務の効率化を進めました。

内部管理面では、危機管理室会議を中心に事故の集計、分析及び検証を行うとともに、各事業においては日常的に発生する事故への認識を深め、再発防止に向けた意識の定着に努めました。また、2025年度が法人設立80年となるため、これまでも節目の年に実施してきた年史の制作に向け、準備・検討を重ねました。

### ■職員状況（正職員）

- ・2025年3月31日正職員251名（高齢施設213名・母子施設38名）
- ・シニア職員（60歳以降再雇用） 17名（常勤13名・非常勤4名）
- ・新入職者：19名（高齢施設15名・母子施設4名）・退職者：21名（高齢施設19名・母子施設2名）
- ・離職率：8.24%（2020年度7.53%、2021年度6.44%、2022年度9.31%、2023年度9.36%）
- ・平均勤続年数：14.0年 ・平均年齢：42.2歳
- ・年度内の産休、育児休業制度利用15名（うち男性職員の育児休業取得 3名）、介護休業1名

正職員採用試験は年間で6回実施し、受験者数26名、採用内定21名（うち高齢施設17名、母子施設4名）。2025年4月入職予定の新卒者は4名。（高齢施設1名、母子施設3名）。東京都社会福祉協議会の介護福祉士等修学資金貸付制度により4名の外国人留学生の保証人となり2年後の正職員採用までの間、非常勤職員として雇用し育成することとしました。

### ■特記事項

- 生産性向上への取り組みは、生産性向上推進会議が中心となり、起案書のワークフロー化、会議録作成ツールの導入、ケアカルテの事故報告書カスタマイズ、ハナストの利用再開（連雀）及び導入検討（あさひ苑）、事業日誌の様式見直し等を行いました。
- 人材確保に向けては人材確保推進会議を中心に、正職員の新規採用及び採用広報に重点的に取り組みました。採用説明会（毎月第3土曜日開催）は法人サイト、SNS、ポスター、チラシ、マイナビ等により広報し、実習受け入れ校ほか専門学校、福祉系大学に案内をしました。

### ■各施設の取組（高齢施設）

- 1) 泉苑  
市内病院と医療連携体制を構築し早期診療、早期入退院をすすめ、利用者が安心して暮らせる環境を整えました。
- 2) あさひ苑  
職員の働く環境を整えるため、5S活動のうち整理整頓から開始し毎月、責任者によるチェックを実施しました。
- 3) 緑苑  
特養のLIFE加算の取得をすすめ、居室担当による記録の共有や各専門職間の連携をはかりました。地域の協力を得て5年ぶりに夏祭りを盛大に開催しました
- 4) かんだ連雀  
特養の食事提供方法を見直し、食事前のポジショニング、口腔体操を実施しました。地域への食事提供として淡路町高齢者住宅で定期的な活動を行いました。
- 5) かがやきプラザ相談センター  
社会福祉協議会の地区担当と定期的に情報交換し、町会との関係性を深めることで生活体制整備事業を推進しました。
- 6) 岩本町ほほえみプラザ  
コロナ禍で中止していた昼食会を再開しました。SNSを活用し、積極的に施設の活動を発信しました。

### ■各施設の取組（児童施設）

- 1) きずな  
近隣の駅、商業施設への送迎支援を継続し利用者が増加しました。電動自転車の購入、利用者用WI-FIを導入し、不衛生解消の環境整備に努めました。
- 2) しらとり  
竣工から30年経過し老朽化した共用部の空調設備更新工事、各居室のエアコンの取り換えを実施し快適な居住空間となり、光熱水費の削減にもなりました。
- 3) たっち  
新規プログラム「妊婦さん向け見学会」を開始し、年間12回開催、21組が参加し、育児不安の解消に取り組みました。



# 法人創設80年企画 「きずな実践報告会」

多摩同例会では創設80年を迎える節目として、きずな、府中地区、神田地区で実践報告会を予定しています。第1弾として、7月10日木曜日の午後、法人創設の地の「網代ホームきずな」を会場に実践報告会を開催しました。

施設内のスペースや皆様の移動も考慮して、対面&オンラインのハイブリッド型での開催としました。きずなの会場には22名の方が、オンラインには20か所から参加(接続していただき、日頃お世話になっている方々からお祝いの言葉をいただきました。きずなからは利用者支援の実践2例を発表しました。なかなか知ることができない母子生活支援施設の取組をご報告し、皆様と有意義な時間を共有しました。

実践報告では、まず「きずなの畑を活用した学童児への支援について」報告しました。DV等で傷を抱えた子どもたちが畑を活用した自然活動に職員と一緒に取り組み、どのような変化が見られたのか、実際のエピソードも交えました。活動の成果として、作物を育てること・土に触れながら作業する

こと自体が子どもを癒してくれたこと、一緒に作物を育て食糧することが子どもたちの楽しい思い出や笑顔に繋がったことを発見しました。

今後の活動として、子どもたちの意見を反映した活動ができるよう取り組みたいこと、退所後に少しでも子どもたちの心の支えになるような楽しい思い出を残していきたいと思っております。

私自身、報告に際し日々の活動を振り返る中で、子どもたちへの支援を考へる良い機会になったと思っています。今後も、子どもたちが楽しい思い出を作ることができるように尽力していきたいと思っております。

(報告者：少年指導員 宮田貴之)  
次に「利用者の送迎支援について」を報告しました。

駅から遠いだけでなく上り下りが多いことや路線バス等の交通インフラが未整備な地域であること、2019年夏の台風19号により地域の橋が損壊して通行止めになり、利用者も職員も大回りを強いられることなどから、通院や買い物、駅、市役所などへの送迎支援を始めることになりました。範囲は市内全域と近隣のシヨッピングセンター、その周辺の病院まで

としました。2021年度当初は火・水・金曜日の週3日、8時30分から16時までの予約制で、空いていればその場での出発も可として開始しました。行き先が近いときは複数世帯で同乗してもらうこともありますが、感染の可能性がある通院時は同乗不可です。2022年度は月曜日を増やして週4日に、2023年度からは日祝以外は運行し夕方まで延長した結果、2021年度は452件だった利用件数が以後790件↓2443件↓2781件と増え続け、2025年度は4〜6月で700件を超える利用件数となり、ご利用者からはとても好評を得ています。

(報告者：少年指導員 小島宗宏)  
参加者の皆様からは、母子生活支援施設のきめ細かい対応にエールをもらい、これからもきずなの活動に期待しているというお言葉をいただき職員一同、地域の皆様への感謝の気持ちを新たにいたしました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

※なお神田地区は11月14日、府中地区は11月21日に実践報告会を予定しています。

自然に恵まれたきずなです



2019年夏 台風19号による被害



子どもといっしょに畑作業



# 施設 だより



# 暑い！熱い！ 2025夏

今年は記録的な猛暑日が続きました。炎暑・酷暑・猛暑に負けない暑い、熱い各施設の活動をお届けします。

## 緑苑

暑い夏！しっかりと食べて健康に過ごしましょう♪

緑苑では、昼食会参加者を対象にランチサロン「たべてみくな」というミニ講座を開いています。生活の中で役に立つ健康についての情報発信と講座の後に講座の内容にリンクした献立の昼食会を楽しんでいただいています。

今回のお題は熱中症についてでした。講師担当の看護師の問いかけに答えながら、メモを取り、時には質問する声も上がって皆さん熱心に参加されていました。講座の後の昼食会では皆さんお友達同士、新しく知り合う方も笑顔が多くにぎやかに話されて楽しまれていました。

まだまだ夏は続きますが、しっかりと食べて暑さに負けずに過ごしていただきたいです。昼食会で集う時間が皆さんの健康の一助となればと思います。

食事係(管理栄養士) 親泊美輝子



## あさひ苑

暑さに負けない！

こここのところ毎年の様に最高気温が更新され、今も暑さ真っ盛り。デイサービスも屋外の活動はなっています。デイサービスへ来る回数はおそれぞれですが、皆さん自宅では余り外出はせず動かない方が殆どです。なので、あさひ苑へ来た時くらいは暑さに負けない様、でも安全に体を動かして貰おうという事で、涼しい室内で活動を行っています。

先日はパターゴルフをやりました。安定した立位の保持や、皆に見られる緊張感など心身共に刺激になるこの活動は人気で、男女や力の差が目立たない事で人気です。他の人の打つ瞬間は息を呑み、外れた時は「あー惜しい!!」と今日も盛り上がりつつあります。

通所係長(介護福祉士) 傳刀耕祐



## 泉苑

うなぎを食べて夏の元気を！

梅雨…らしきものがあつという間に過ぎ去り、夏本番を迎えました。今年は冷夏になるのでは、というニュースを聞く事がありました。そんな噂を一切感じさせないジリジリとした猛暑日が続いています。

さて、日本の夏と言えど土用の丑の日でこの夏は2回あります。「この付く食べ物を食べる日等所説ありますが、現在ではうなぎを食べて夏バテを防ぐ大切な風習となっております。

当日は泉苑でも昼食でうなぎをお出ししました。うなぎ大好き！と笑顔で言うてくださるご利用者が多く、ほとんどの方に残さず召し上がっていました。デザートとして桃の果肉入りゼリーをお作りし、涼しげな夏も感じていただきました。

食事係(調理師) 岡田太一



# 連雀

## 町会のラジオ体操に参加しました

夏休みの思い出の一つと言えばラジオ体操、神田の地域でも各町会でラジオ体操が行われています。かんだ連雀の目の前でも朝の6時30分から始まります。暑い中20人程の方々が参加されています。



かんだ連雀の所属する町会が地元の入居者へ参加の声をかけを行うと「はすかしけど行ってみようかな」との事で、朝食前に職員と一緒に参加しました。ラジオ体操の音楽が鳴ると、その音に合わせて自然と体を動かし、一番前でのびのびと体操をされていました。

感想を伺うと「久しぶりだけど覚えていたもんだわ」と、カードに参加した印のスタンプも押していただき嬉しそうでした。参加されていたご婦人から「久しぶりにお会いできて、お元気に参加いただけて本当に元気がもりました」と声をかけて下さいました。

参加したご本人も「こちらこそ元気になりましたよ」と言われ、皆さんと楽しいひと時を過ごされていました。  
ホーム次長・生活相談員(介護福祉士) 中村小夜子

# かがやき

## 人とのつながりを大切に

かがやきプラザ相談センターの職員は生活支援コーディネーターとして、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の困りごとや課題に対し関係機関と連携し、地域で支え合う体制づくりを進める役割があります。



生活体制整備事業の一環として、千代田区高齢者向け優良賃貸住宅の管理事業を行っているNPO法人いちごの会や、かんだ連雀の食事係の協力を得て「たまといちごの食事会」を開催しました。

参加者からは、「普段、体操のレクリエーションなど苦手で参加してないけど、施設の食事が体験できるのはうれしい」「一人で部屋にいたことが多く、久しぶりにみんなに会えて話せて良かった」「ハンバーグは本当に美味しい。何より、みんなで食べるのは良いね」との声がありました。食事を終えてからも、「コーヒーを飲みながら、楽しそうに話されていることが印象的でした。人と人とのつながりを見ると、見ているこちらも、ほっこりし、やりがいを感じました。

相談員(社会福祉士) 曲瀬朋未

# 岩本町

## 夏祭り笑顔がこぼれるひととき

デイサービスでは7月、季節を楽しんでいたところと夏祭りを開催しました。屋台の雰囲気味わっていたため、食事担当スタッフが工夫を凝らし、ご利用者の目の前で「魚肉ソーセージ焼き」という手作りおやつを提供しました。



見た目はまるでたこ焼き。香ばしい香りが漂うなか、焼き加減をじっと見守る方の姿も見られ、期待感が広がります。  
焼きたてを口にする、自然と笑顔がこぼれました。「家では食べられないからうれしい」「愛情がこもっていい」「愛情がこもっていい」「もっと食べたかった」と、喜びの声があがり大好評。  
ほんのひとときでしたが、心が温まり、参加者同士の交流も生まれる、熱気と優しさに満ちた夏の思い出となりました。

事務局岩本担当 玉城多美子

# たっち

## あつーい日は氷あそび!

猛暑日となる日が多く、とても暑かった今年の夏。リフレッシュ保育を利用されるお子さんも「あつーいよー!」と汗いっっぱいで来室します。保育室では暑い日でも涼しく、楽しく過ごせるように、夏ならではの感触遊びをたくさん行いました。



お待ちかねの水遊びタイム。たらいに水を入れ、みんなどちがぶちやぶちした後は水の登場です! 氷を見ると大興奮の子どもたち。ツルツル、キラキラ、つめたい!と感じたことをたくさん知らせてくれました。大きな氷の中には玩具が入っており、氷をコンコン叩いてみたり、転がして溶かそうとしたり...おもちゃが出てきたときには大喜びです。

他にも泡あそびやお魚すくいなど夏を感じられる遊びをたくさん楽しむことが出来ました。これからも子どもたちが関心を持って遊べる季節ならではの遊びを考えていきたいと思えます。  
リフレッシュ保育担当(保育士) 村越由香

# きずな

## 暑い夏を自然とともに!

とても暑い夏休み! この記事を書いている今は夏休み真っただ中、暑い日が続いていますが、きずなの夏休みには野外活動の予定がたくさん! 子どもたちも、暑さに負けず楽しみにしています。

1泊2日のキャンプでは、湖の中にあるキャンプ場へ。道中渡し舟に乗ってキャンプ場へ向かったり、先生に教わりながらカヌーに挑戦したりと、自然を満喫する2日間です。  
きずなの裏山に生えている竹は、季節によって色々なものに姿を変えます。夏は流しそうめんで大活躍。職員と子どもと協力して竹を組み、そうめんを流して涼む予定です。  
そして何より、きずなの夏休みに欠かせないのが川遊び。週に2回、川へ遊びに行く中で、「今日は水が冷たい」「流れが速い」「水の量が多い」等、日によっての違いを感じながら、泳いで飛び込んで流されて魚をつかまえて、時には写真のように職員に投げられて、屋内ではできない遊びをいっぱい体験します。

きずなならではの自然を感じる夏休みを通して、子どもたちが思い出や自信、自然を味わう感性など、多くのものを得られていると良いなと思っています。  
少年指導員(保育士) 山田伸明



# しらとり

## あつーい!! 『あそぼうデー』

白鳥寮では、保育と学童の合同行事『あそぼうデー』を夏休みと春休みに実施しています。今回は、スタンプ遊びでの花火作りと流しそうめん・スイカ割りを企画しました。今年の夏の暑さはかなりの厳しさであるため、子どもたちが楽しく安全に時間を過ごせるよう、熱中症対策も万全にするよう準備を整えました。



晴天の下で迎えたあそぼうデー当日、30度を超える暑さの中でも子どもたちは元気いっぱいです。水遊びに用意した分厚い氷はあっという間に溶けてしまいましたが、溶けた氷から出てきた人形やキラキラの紙を集めることも遊びの一つになっていました。

たくさん遊んだあとは、待ちに待った流しそうめんの時間。沢山のそうめんもすぐに減り、お腹をいっぱいにした子どもたちでしたが、その後さらにスイカを5切れ食べ、子どもも大人も大人気の心配も吹き飛ばすほど夏を満喫していました。  
少年指導員(保育士) 猫塚雄太

# 役員、評議員選任のご報告

2025年度は、役員（理事・監事）、評議員の改選の年です。新評議員は5月15日評議員選任・解任委員会にて選任されました。（11名中1名が新任）

また、役員は6月19日の定時評議員会で選任され（理事10名のうち3名が新任、監事2名とも再任）、同日開催された第340回理事会において理事長、副理事長、業務執行理事が以下のとおり決定しました。

尚、この改選で3名の理事が退任されました。山口理事は任期2年、板垣理事は27年、相羽理事は45年の永きに渡り、法人運営にご尽力いただきました。

## 役員

理事	鈴木 恂子
副理事長（事務局長）	平野 耕市
業務執行理事（児童担当）	坂本 卓穂
業務執行理事（高齢担当）	松崎 哲也
理事	小笠原祐次
理事	松岡 一臣
理事	井手 徳彦（新任）
理事	石渡恵美子（新任）
理事	岡村 敬子
理事	青木 志乃（新任）
理事	高橋 脩二
監事	問山 新司

## 評議員（選出構成）

- 松原 康雄（児童福祉分野学識経験者）
- 鳥羽 美香（高齢福祉分野学識経験者）
- 芦川伊智郎（新任、府中市社会福祉協議会）
- 片岡 浩（千代田区社会福祉協議会）
- 今喜夢トシエ（泉苑運営協議会）
- 高澤久美子（緑苑運営協議会）
- 石渡 榎子（あさひ苑運営協議会）
- 松井 和代（かんだ連雀運営協議会）
- 高橋紀代子（岩本運営協議会）
- 岸 豊子（さずな運営協議会）
- 中山 寿美（しらとり運営協議会）

3名の理事が退任されました。(2025.6.4撮影)



板垣理事：前列右  
相羽理事：前列右から2人目  
山口理事：前列左から2人目

## ボランティアの御協力ありがとうございます

（敬称を省略させていただきます）

赤井あけみ 阿部アヤ子 有本陽子 池野美菜 板垣理恵 市川榮子  
伊藤淳子 江川昭子 岡田みい子 おはなし夢くらぶ 糸野美千代 株式会社パソナグループ 川上文字 河津淳子 菊池和彦 きずなの手・江戸川 黒川トヨ子 黄美華 胡蝶蓮 小林わか子 小柳亜樹子 近藤豊子 塩澤佳津子 鈴木奈緒美 すみれ会 相馬礼子 高橋ヤヨイ 滝沢冷子 瀧山紀子 谷口知加 ちよだ日本語カフェ Swan 栃谷さき 友寄英里子 中田由香里 中村千代子 根深正子 長谷川和子 美化 tube 古川みつ子 星原通子 マーメイド 宮沢好子 ミラ高橋 三輪孝子 村井福子 明治安田生命明和営業部 柳谷夏見 山森貞枝 脇山令子 渡邊真理子 紅葉丘老人会 若葉会 府中子ども劇場 写童 小場いゑ子 音色パレット (2025年6月~2025年8月)

## 御寄贈・御寄付ありがとうございます

（掲載を可とされた方のみのお名前です。）

（敬称を省略させていただきます）

北山ホームサービス社 学校法人神戸学園グループ  
作山泰代 一般社団法人全国バスケット協会 東京都食肉生活衛生同業組合 ネスー株式会社 地方創生子ども支援事業部 花咲かじいちゃん 府中学校図書館を育てる会 三浦市農業協同組合 門馬正明 吉田ヒサ子 公益財団法人和光市文化振興公社 公益財団法人東京YMCA 野外教育センター ボートレース多摩川運営協議会 石坂成雄 小野寺大輔 八木元子 大沢良三 有本陽子 王将フードサービス (2025年6月~2025年8月)

## 編集後記

私の夏の過ごしかたは

今年の夏は、某有名アニメの映画に熱中し、何度見ても号泣必至です。  
（さずな 山邊優果）

外は暑いので、家で厚い本をひらいて読書をしよかなと思います。  
（しらとり 恩智温子）

かき氷機を購入。クールダウンしながら猛暑を乗り切りたいです。  
（たっち 大谷千夏）

新大久保で辛くて熱い韓国料理を冷房の効いた涼しい店に行つて食べてきます。  
（かんだ連雀 保坂美加）

山梨県の桃農家へ行き、盆地は暑かったですが桃の味は格別でした。  
（かがやき 曲瀬朋未）

娘の熱い気持ちに添えて映画を2回観に行きました。  
（岩本町はほえみプラザ 玉城多美子）

暑さでバテそうな日はやっぱりアイス！選んでいる時間も癒しです。  
（緑苑 小俣美保）

この夏は高校野球の熱い試合を観戦して夏バテ防止をしようと思います。  
（あさひ苑 千代田俊治）

暑い中で食べる熱々のラーメンにハマりお店探しを楽しんでいます。  
（泉苑 菊嶋希子乃）

天然蒸し風呂と湧き水に飛び込み整える夏休みを満喫しました。  
（事務局 西郷加代子）

Audibleがあついです。家事をしながら歩きながら読書（聴書？）しています。  
（事務局 青木志乃）

今年の夏いちばん熱い世界遺産に行つてきます。  
（編集長 上野廣美）

## 介護に関するご相談は無料ダイヤルで！

- 泉苑 老後支援 24時間  
0120-6540-24
- あさひ苑 福祉にっこり 24時間  
0120-2942-24



法人ウェブサイトはこちら



採用情報サイトはこちら



Instagram 更新中



X (旧Twitter) 緊急時はこちら